

2023年度

帝京香港幼稚園 園生活のしおり

～楽しい幼稚園を送るために～



■■■たのしい幼稚園を目指して■■■

■■教育方針■■

海外という特別な環境の下で、幼児期から異文化に触れ合い国際性を身につけると同時に、日本文化も身につけ、たくさんの愛情の中、何よりも自分を大切にできる気持ち「自己肯定力」を保護者の皆様と一緒に育てることが帝京香港幼稚園の教育方針です。

その教育方針を実現するため、以下の4つを育てることを目標とし、遊びを通して多くの様々な体験・経験ができる保育を行って参ります。

【1】からだの丈夫な元気な子

■自然との触れ合いを通して、健康なからだを作ります

運動不足になりがちな環境を考え、園バスを活用し様々な公園に出かけ、十分に体を動かして遊べるよう園外遊びを行っております。近くの競馬場公園でのかけっこ、ワンチャイギャップでの山歩きやどんぐり拾い、マラソン大会などを通してからだ作りを行います。

【2】友だちと仲良く遊べる子

■仲間を大切にし、集団生活のルールを身につけ、協調性を育みます

幼稚園生活の中で、先生や友だちとの信頼関係を築き、相手を思いやる気持ちを育みます。また、運動会やクラス毎の発表など、自分や友だちの力を信じ、力を合わせて一つのことに挑戦する経験を通し、友だちと協力することの大切さ、集団生活のルールを身につけます。

【3】自分の考えをはっきり述べ、人の話も聞ける子

■自分の考えも相手の考えも大切にすることを育み、情緒の安定を計ります

自分の思いを言葉にして伝えられる子、相手の言葉を聞いて共感できる心を養っていきます。自分とは違う考えがあることを知りながら、互いの気持ちを受け入れていく姿をサポートし、安定した情緒の中で保育を行っていきます。

【4】物事に興味を持ち、意欲的に取り組める子

■個性を伸ばし、豊かな感性と創造力を育みます

日本の行事を中心に、子どもたちが主体的に楽しく活動が出来るように保育を行っております。いろいろな行事や活動を通じて、子どもの発見、疑問、考える思考力や創造性を大切にします。その過程を見守り、成功を誉め、子どもたちが更に新しいことに取り組む意欲を沸き立たせます。

ホップ・ステップ・ジャンプ！

子ども達と一緒に幼稚園生活を楽しみましょう。



幼稚園の紹介

園名 帝京香港幼稚園

所在地 81 Sing Woo Road, Happy Valley, Hong Kong

香港 跳馬地 成和道 81號

電話 2833-9963

FAX 2893-6835

E mail info@teikyo.edu.hk

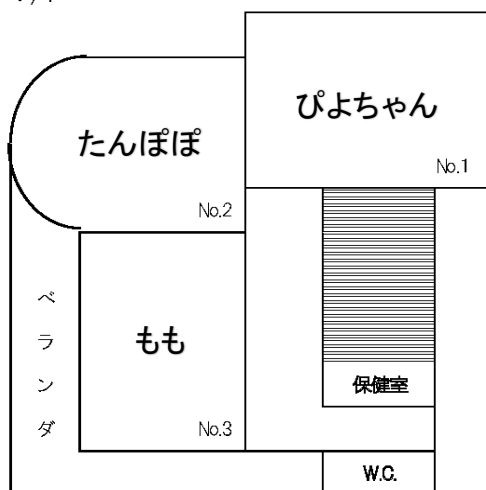
http www.teikyo.edu.hk

設立 1992年5月（香港教育署登録番号：E.D.1/32584/92）

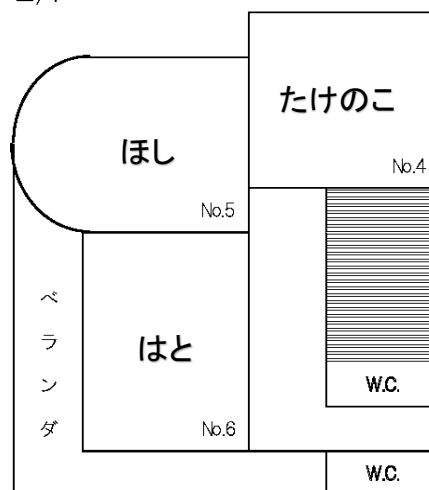
定員 127名

園舎案内について

1/F



2/F



クラス編成

年長5歳児	年少3歳児
はと組	もも組
(水色)	(桃色)

年中4歳児	特別年少組
ほし組	たんぽぽ組
(黄緑色)	(黄色)



必要な準備物（1） 幼稚園指定

- ① 制服・体操服・クラスカラー帽子（幼稚園指定の物を購入）



- ② クレパス・はさみ・水性マーカー・カラーセット（幼稚園指定の物を購入）



※フタ、ケース、筆、クレパスは1本1本に記名をしてください。
カラーセットは年長・年中組、吸口は年中組へ進級した時に購入します。

子どもたちが分かりやすいように
しっかりと名前を書きましょう。



必要な準備物（2）

通園リュック



大き目のサイズが、子どもには使いやすいようです。
ポケットがあると、おたより帳が入れやすいです。

絵本バック



A3サイズよりも、少し大きいくらいが使いやすいです。
名前は、分かりやすくつけて下さい。既製品、手作り、どちらでも構いません。
大きな荷物を持ち帰る時に使います。その他は園で保管します。

体操着と体操袋



B4サイズ位で、体操着の出し入れが1人で出来るものにして下さい。
巾着他タイプは子どもたちが使いやすいです。

必要な準備物（3）

上履きと上履き袋



上履きは、履きやすいタイプにし、名前は分かる所にかきましょう。
左右が分かるようにすると履きやすくなります。幼稚園で毎日使用します。

スモック（長袖）



スモックは、絵の具などで制服が汚れないように着用します。厚手の生地をお勧めします。
制服の上から着ますので、大き目の方が着脱しやすいです。
分かりやすく、名前を付けてください。

（文字が読めない子には、マークとなるワッペン等をつけてください）

ピクニックシートと袋



ピクニックシートは80cm×60cm位のサイズにしてください。

1人でたためるサイズが使いやすいです。

幼稚園内や、園外でお弁当の時に使用します。

必要な準備物（4）

着替えと袋（砂遊び兼用）



おもらし等で制服が汚れた時や、砂遊びで使います。動きやすい洋服にしてください。1セット持たせてください。また、全ての物に必ず記名をお願いします。

水着セット（水着、バスタオル、スイムキャップ、ラッシュガード、水中眼鏡）濡れても大丈夫なビニールバックに入れてください。



プール用バック

水着は1人で着れるタイプにしてください。女の子はワンピース型が着やすいです。タオルは分かりやすく記名してください。ラップタイプを勧めています。大きさの目安は、体をくるっと巻けるくらいです。スイムキャップの素材は自由です。メッシュタイプが自分で被りやすいと思います。ラッシュガード、水中眼鏡は保護者の判断で持たせてください。（必ず記名）

すべての物に記名をしてください。水着は、分かりやすいように、なるべく大きく記入してください。

必要な準備物（5）

お弁当セット（弁当箱、お箸セット、ランチョンマット、お手拭き）



箸、スプーン、フォークにも記名。お弁当箱は1つにしましょう。
お弁当を入れる袋は、巾着型か、マジックテープが使いやすいです。

水筒



水筒は保冷効果のある、大き目の物をお勧めします。肩ひもは必ずつけてください。
水筒がコップタイプでない方は、うがい用にコップを持参ください。



コップと袋



肩ひも付き水筒ケース

記名について



パステルは1本1本に
名前を書いてください



キャップとはさみの両方に
名前を書いてください



付属のシールに名前を書き
剥がれないように貼ってください



絵の具の入っているケースの裏、筆
フタ（写真上）の3か所に記名



袋と唄口の2か所に
消えないように記名



記名タグ2か所に
消えないように記名



子どもが分かるように記名
(消えてきたら書き直してください)

持ち物の記名は集団生活の基本です。
子どもが自分の持ち物の管理が出来るように
また、分かるように、名前を書きましょう。

毎日用意するもの

通園リュックの中に入れて、毎日持たせてください。

- ①おたより帳 ご家庭からの手紙はシールを貼るページに挟んでください。
幼稚園や担任からのお知らせを挟む場合がございますので、
毎日必ず確認してください。

配布物はよく読んで忘れ物のないようにしてください。



ご家庭からの手紙（シールを貼るページ）

- ②お弁当セット 1つにまとめて、リュックに入れてください。
- ③水筒は毎日（午前保育の時も）持たせてください。中身は水か、お茶にしてください。
水筒は、毎日洗いましょう。（パッキン部分も忘れないようにしましょう）
- ④ハンカチとティッシュは制服のポケットに入れてください。

自分でリュックから物をだして、1日の身支度をします。

リュックサックの中に入っている物が分かるように、一緒に準備をしましょう。

幼稚園に不要なもの（おもちゃ、シール、お菓子）は持たせないでください。

月曜日に用意するもの

月曜日に次の物を洗濯をして、持たせてください。幼稚園で使用し、金曜日に持ち帰ります。

- ①上履き（上履き袋に入れて持たせてください。）
毎週名前の確認と、サイズが合っているかを確認してください。）

- ②体操着
体操着は、使用したらその都度持ち帰ります。
体操洗濯をし翌日持たせてください。

- ③絵本バック
持ち帰った翌日に必ず持たせてください。



服装について

制服

通年 年間を通して半袖・半ズボン/スカート
(長袖ブラウスもあります)
寒い時期は、伸縮性のあるレギンス
上着(カーディガン等私服)で調節
してください。

※すべての物に記名

靴は足のサイズにあった運動靴を履かせてください。
のびのびと活動しやすいものにしてください。



寒い時期は、制服の下にインナーを着たり、上にカーディガン等を
着て調節してください。(幼稚園指定の物はありません。)

フード付きのパーカーは活動する時に危険です。お勧めしません。

体操服

正課体操、園外遊び、園外保育のある日に使用します。
体操着袋に入れて持たせて下さい。使用したら持ち帰りますので、翌日に
持たせてください。

クラスカラー帽子は、毎年購入して頂きます。

(お知り合いから譲り受けた物があれば、それを使ってください。)

スモック

制服が汚れないように、制作時に着用します。金曜日に持ち帰りますので、
洗濯後月曜日に必ず持たせてください。汚れ防止の為のものです。

厚手の生地で大き目をお勧めします。



お弁当について

◎お弁当はリュックの中へ入れてクラスルームで保管します。

(暑い時期はエアコンをつけています)

◎子どもが残さずに、美味しく食べられる量を入れてください。

スパゲティーやそばろごはんは、冷める事で固くなり、食べにくくなります。

お家で食べるごはんとは違います。お弁当として食べやすいメニューにしましょう。

◎ごはん、おかずはしっかりと冷ましてからお弁当箱に入れてください。

細菌の繁殖しやすいものは、入れないようにしましょう。

(プチトマトはヘタを取る、卵料理、ポテトサラダは食中毒の可能性を高めます)

◎デザートとしての、スナック菓子やプリン、ヨーグルトは禁止です。

果物や、一口サイズのゼリーにしましょう。量はあまり多すぎないように。

デザートがなくても子どもたちは楽しく、美味しくお弁当を食べます。

◎食中毒防止のため、保冷バッグと保冷材の使用をお勧めします。香港は年間を通して

気温、湿度ともに高いので、日本以上にお弁当作りには注意をしましょう。

◎はじめてのお弁当は、好きなものを少量「足りるかな？」位の量にして、子どもが1人で食べられるようにしましょう。楽しく食べることが幼稚園のお弁当で1番大切なことです。苦手なものは、園生活や、お弁当に慣れてからにしましょう。

◎毎日水筒を持参ください。水筒の中身は、水かお茶にしましょう。毎日使う

水筒です。フタや、パッキン等もきれいに洗ってください。

◎お弁当箱、箸箱、スプーン、フォークセット、お弁当を入れる袋は、子どもが1人で出来るものにしてください。お弁当までに、お家でも練習しましょう。お箸の練習は

お家でも少しずつ行い、幼稚園では食べやすいようにスプーンやフォークも持たせてください。

◎お弁当の飾りつけも、子どもが食べやすいようにしましょう。ピックは先が

尖っています。あまりお勧めはできません。気をつけて入れるようにしましょう。

◎クッキングを行う予定にしております。アレルギーのある方は担任へお知らせください。クッキングのメニューは園だよりを見て下さい。



預かりについて



当園の預かりは、エマージェンシー(緊急預かり)と預かりの2種類になります。

エマージェンシーと預かりについて

【エマージェンシー】 (緊急預かり) =>申込みは電話	対面保育中	9時から14時まで対面保育の場合:14時から17時30分まで
	対面保育停止中	9時から14時までの間 ※感染防止のため、原則園内で食事を取ることはできません。 昼食が必要になる場合は別途ご相談願います。 ※14時を超える場合は別途ご相談願います。
【預かり】 =>申込は園HP上の専用フォーム	対面保育中	9時から12時まで対面保育の場合:12時から14時まで ※14時を超える場合は別途ご相談願います。 この場合はエマージェンシーの扱いとなります。
	対面保育停止中	午前:9時から11時30分(11時30分までにお迎えとなります) 午後:12時から14時(14時までにお迎えとなります) ※感染防止のため、園内で食事を取ることはできません。 ※14時を超える場合は別途ご相談願います。 この場合はエマージェンシーの扱いとなります。

上記のエマージェンシーと預かりは、月から金曜日の間で実施致します。
 長期休み(夏,冬,春休み)や土日、祝日、振替休日の際は実施致しません。

与薬について

与薬は、医療行為になるため、幼稚園では基本的に行いません。

医師に相談して、使用時間をずらしてもらうなどし、できるだけご家庭で使用してください。どうしても園で使用する必要がある場合は、園までご相談ください。

父母会活動について

父母会とは

各クラスから1～2名選出。父母の立場から教育環境の整備と、園児の福祉増進を図り家庭と幼稚園との関係を密にして保育の充実に寄与すると共に、会員相互の親睦を図ることを目的として、1996年に設立されました。

会員は幼稚園に在籍する園児の保護者で、会長1名、副会長1名(書記を兼務)、会計1名、残りは補佐の役員を置き、他に本園の保育責任者又はスーパーバイザーが顧問となっています。

年間を通じて、園との密接な関係を保持して園と保護者の相互関係を深め保育の充実充実の手助けをして頂いています。(父母会規約より)

父母会の活動は

- 1 幼稚園からの連絡を各クラスの保護者へ伝える
- 2 行事に沿った幼稚園とのミーティング
- 3 年間活動計画の策定
- 4 行事協力(企画・準備等)

園からのお願い

①現金の取り扱いについて

当園はお子様を介する現金のやり取りは行っておりません。
現金の場合は、保護者の方が直接支払いに来園していただき、
その他の場合は、振り込みにてお願いしております。

②子ども同士の物品交換・受け渡しについて

子ども同士の物品交換・受け渡しは、
渡し間違いや、紛失を防ぐため、ご遠慮いただいております。
また、お子様に持たせてのお渡し物がある場合は、
事前にクラス担任にご相談ください。

最後に



この『園生活のしおり』は子どもたちが、楽しく伸びやかに自信をもって園生活を送るためのものです。準備するものやお願いがたくさんですが、ご理解とご協力をよろしく申し上げます。

はじめての登園では、涙してしまう子もいるでしょう。『幼稚園は嫌だ』と『行きたくない』という子もいるでしょう。それは当然のことです。子どもたちはお家大好きで、まだ幼稚園の楽しさを知らないからです。

朝、泣いてぐずった時は、『大丈夫』と子どもの不安な気持ちを受け止めて笑顔で送り出してください。（その後、心配なときは園に連絡を下さいね）帰ってきたらぎゅっと抱きしめて、幼稚園のお話をたくさん聞いて下さい。でも、話したがない時は、無理に聞かずに家で一緒にゆっくりと過ごすようにしましょう。

お家の人、幼稚園は楽しいね。お友だち嬉しいね。と話していく中で、きっと幼稚園のことを好きになってくれます。この時、1つお願いがあります。子どもが幼稚園の話をした時は決して否定をしたり、叱らないでください。転んでケガをしたのに『危ないじゃない。気をつけなさい』と言ったりお友だちとの話を聞いて、心配のあまりに強い口調で子どもを問いただすと子どもは『叱られているのかな？』と錯覚をしてしまいます。そうすると、幼稚園の話をしなくなってしまい、大人の色を見るようになってしまいます。

幼稚園でこれからのことを学んでいく子どもたちです。失敗しながら色々なことを学んでいきます。幼稚園はそんな子どもたちの背中をやさしく押し、寄り添いながら『成長する力』を引き出していきます。そして、このしおりは保護者の方にも『幼稚園は楽しいな』と思ってもらえるためのしおりでもあります。

個人情報について

本園では保護者様やお子様がより安全に園生活を過ごせるよう個人情報を管理し、その流失を防ぐ努力をしております。そのため、住所録は特に作成せず、緊急の連絡用として、LINEアプリの登録のみとしています。また、防犯の理由により通園バスルートや乗降時間の詳細を外部に一切公開していません。同様の理由により保護者様から第三者への開示は極力お控え願います。その際は、園までご相談願います。

本園の広報の目的で本園の各種案内資料やホームページ上にお子様の写真を掲載させて頂くことがあります。そのため、入園後に『取材・撮影・写真使用等』の提出をお願いしています。クラス名簿、園内掲示物、配布物へのお子様のお名前や生年月日等の掲載を**承諾されない場合は**幼稚園までご連絡頂きますようお願い申し上げます。